

壽

だ

6月5日
(水曜日)
1974
(昭和49年)
季刊

発行所
上田高等学校同窓会関東支部事務局
発行責任者 大森 純雄
編集責任者 花岡 博
埼玉県川口市並木町2-11-6
矢島精工社内
電話 0482-53-2662(代表)

題字は故稲垣征夫氏筆

社 上田高等学校同窓会関東支部会報

記念品贈呈
大会出席者、おなじみの校章と公文書を兼ねた手拭を贈呈します。

先輩よ!!後輩よ!! 一堂に相い会して歌わん

第13回大会
6月29日(正午)

夕日、千曲の水の面に 青春再びよみがえらせん!!

来たる六月二十九日(土)例年、夕刻の大会を、今回は正午より受け、午後一時開会と計画した。午後からの大会は、本大会二度目の試みである。月末多忙の折りとはいえ、古城の門に響きた我々の青春を、この喧騒の都路に、声高らかに歌い集おうではないか。深緑のよき山々の、清冽な水の流れ、こたせをよぶべきの情緒が、必ず我等同窓諸賢の心によみがえらして来る。来り集いて語り、同期の集いに味合せぬ、先輩、後輩の一大団案の得難き機会を、とどまらせずと懐きつゝ、今大会の盛況を祈るや切。

来たる六月二十九日(土)例年、夕刻の大会を、今回は正午より受け、午後一時開会と計画した。午後からの大会は、本大会二度目の試みである。月末多忙の折りとはいえ、古城の門に響きた我々の青春を、この喧騒の都路に、声高らかに歌い集おうではないか。深緑のよき山々の、清冽な水の流れ、こたせをよぶべきの情緒が、必ず我等同窓諸賢の心によみがえらして来る。来り集いて語り、同期の集いに味合せぬ、先輩、後輩の一大団案の得難き機会を、とどまらせずと懐きつゝ、今大会の盛況を祈るや切。

部同窓会理事長や、郷土代表來賓 上田新市長、そして郷土師友校の 東京同窓会各位をお招きし、一九七四年度の本大会を更に盛大に、楽しんで開催したいと願っている。 新幹線、新役員の名も揃った。



校歌・凱歌にそして応援歌に
われらいまだ意気けんこう

本部総会開催さる 受勲者祝賀会も兼ねて

田中雄雄氏(36期)の企画「佐久高原」を、続いて東京都立山高等学院校長 鈴木貞三氏による「学区制の体験」と題する講演があつて総会。

議事として(1)昭和四十八年度事業報告及び決算承認の件 (18期)・敷三等瑞宝小泉亮一氏(20期)・敷三等瑞宝武重正氏

和氏(分)期・敷四等瑞宝近藤貞氏(分)期・敷等旭日重光章松並茂氏(分)期・敷五等双光旭日重光章(分)期) 関東支部から(2)大森純雄支部長(3)矢島五郎副支部長(35)花岡 信雄委員長(35)今年度から学区制となった母校との関連もあって、一般の人々も七、八十名の多数の出席があり、総会並びに懇談会も数回に及び、大盛況であったが、受勲者は都合よく一人も出席されなかったのは残念であった。

副支部長と 大会準備委員長を — 仰せつかつて — 副支部長(28)坂井実雄



部同窓会理事長や、郷土代表來賓 上田新市長、そして郷土師友校の 東京同窓会各位をお招きし、一九七四年度の本大会を更に盛大に、楽しんで開催したいと願っている。 新幹線、新役員の名も揃った。

改選されたこと、支部の現況を例の名簿子で報告。懇談会に於いては、本部役員と活発なる建設的意見の交換をしよう。

講演会は教育に関する問題と、本年度から学区制となった母校との関連もあって、一般の人々も七、八十名の多数の出席があり、総会並びに懇談会も数回に及び、大盛況であったが、受勲者は都合よく一人も出席されなかったのは残念であった。

本会の年一回の祭りである。意外な先輩、後輩に会い、ふるさとの方言がなつかしくも耳朶を打つてあろう。六文銭の旗印もなつかしい。料理の味もさることながら、同門の先輩、後輩の心の通いの味合いを、素直にお互いが認め合つてほしい。

さいます。 数も多くなり諸物価の上昇で、先行も困難となりまして、先般の幹事会で本年度より千円也と致しました。御賢察の上、会員諸賢の絶大な御協力を御願ひ申し上げます。

大会準備委員

◎大会準備委員長 (28) 坂井実雄
一、 会場 東京農林年金会館
港区芝西久保町三六の一
電話(総)七六一(大代表)

会報送付について

本紙は原則として、会員で年会費完納者へ送付することにしてあります。つい送金が面倒らしく、未納者が非常に多い。本紙継続のためにも、会員諸氏の御協力を切望します。場合によっては、納入者のみえの送付ともなわねます。

◎大会次第

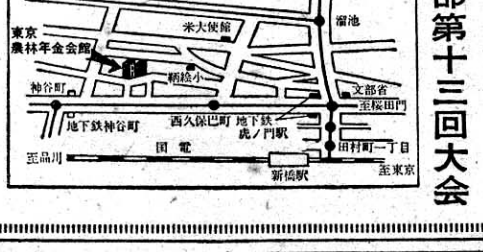
- 一、開会の歌
- 二、開会の辞
- 三、来賓の挨拶
- 四、来賓代表挨拶
- 五、乾杯
- 六、閉会の辞

◎大会次第

- 一、開会の歌
- 二、開会の辞
- 三、来賓の挨拶
- 四、来賓代表挨拶
- 五、乾杯
- 六、閉会の辞

- ### 第一部 定期総会 (午後一時)
- 司会・副幹事長 40 小坂 林 郷 雄 司
副支部長 28 坂井 実 雄
相談役 21 島 田 次
幹事長 36 神 野 勝 正
會計幹事 36 神 野 勝 正
監事 36 神 野 勝 正
一、昭和三十九年度予算案
二、昭和三十九年度決算案
三、昭和三十九年度報告
四、昭和三十九年度報告
五、昭和三十九年度報告
六、昭和三十九年度報告
七、昭和三十九年度報告
八、昭和三十九年度報告

- ### 第二部 懇親宴会 (午後一時四十分)
- 司会・副幹事長 44 柳 大 輔
副支部長 30 尾 崎 大 輔
支部長 23 大 尾 崎
幹事長 36 神 野 勝 正
幹事長 36 神 野 勝 正
幹事長 36 神 野 勝 正



皆様のサロンです お気軽にご利用下さい
結婚式・宴会・宿泊
地下酒寮 信濃路
おはづけ、ひたし豆、蜂の子等で地酒を
楽しんでいただく望郷の酒場です

国際ホテル 八峰閣

取締役 横関嘉伸 (39回)

お問合せは ☎(982)1181番 豊島区南池袋2-15-10

信州霊泉寺温泉 和泉屋旅館

日本観光旅館連盟
ひなびた山峡の出湯
清水道美 (54期)

長野県小県郡丸子町 霊泉寺温泉 〒386-03
電話 丸子 (02684) 2011 (代)

共通の場をより 充実したものに



新支部長(23) 大森 頼雄

どうもこの推薦をうけましたので、順着として、一期だけお引受することになりました。私も岡田支部長と全く同意見なので、一期だけ一年懸命動かせたいという思いで、お引き受けるつもりです。幸い新幹事会が再選された方が多いので、新人もなかなか活発で、新しい役員一同の顔をのぞいて、指導をうけ、また幹事諸君の熱心な指導のおかげで、この一年も比較的よく進んでいくと思います。会員諸君の協力を得て、順調な発展を遂げていくことが、私の最大の願いです。

裸のつき合いを

副支部長(30) 屋台 三吉



副支部長(30) 屋台 三吉

副支部長(30) 屋台 三吉

先輩の金字塔を ひき継いで

新幹事長(31) 神野 勝男



新幹事長(31) 神野 勝男

新幹事長(31) 神野 勝男

人生のプラスに

新副支部長(31) 矢島 五郎



新副支部長(31) 矢島 五郎

新副支部長(31) 矢島 五郎

今後も協力を

前支部長(21) 島田 次郎



前支部長(21) 島田 次郎

前支部長(21) 島田 次郎

いよいよ今年三月の改選だ。時はよし、こころよしと息入れさせよう。神野君に計った。同君も公私に多忙きわまりなく、わが私に先陣を押し進めようと思つていました。と、とき。そして二人で再三三合し、後の推せん氏名などの写真が出た。もちろん、われわれは一般幹事として協力してゆこうということを前提にしての打ち合わせであった。

去る三月下旬、右の件を支部長外役員幹事諸氏に計った。ところがこれがエライ方向に逆転して行き、頭から先輩、後輩役員幹事諸氏から身勝手な行動と責められ、後輩の役員幹事からは涙ぐまれ、怒られたことには、全くきかぬ思いだ。

そういえば、私が関東支部に關わりをもつたのは昭和三十二、三年頃であった。九段の都市会館に十数人集まってかんかんがあつた。夜を徹してその方策を論じた。あれから二十二年、私はいつも関東支部と一緒だ。何かにつけては合流し、家内「同窓会」は一回が普通で、二回も三回も、女遊びに利用しているところもある。

先輩と後輩と、泣いて笑つて十年。仕事に限り合流のなごとの気さくさ、同窓であることの気さくさ、「先輩」と言つて甘え、後輩をつかまえて諭すこと、二杯三杯とついで、いつも帰るは午前様という態だ。

これだけいふと、仕事以外に自分の情熱を燃やす機会があるというこの充実感こそ、他に得難いものだ。

関東支部は わが故郷

新副幹事長(40) 小林 郷司

新副幹事長(40) 小林 郷司



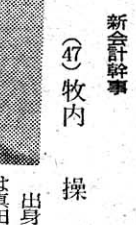
小林 郷司

小林 郷司

平(32)、清水谷孝尚(36)、深井安夫(36)、松岡仁太郎(39)ほかの諸先輩に感謝を申し上げるとともに、懐かしさに胸を打たれるものがあります。また同級生を再三にわたり開催し、横の連絡をとってくださった。進んで支部幹事として協力してくださった友人の斎藤辰二、篠原保、清水正司、永井巖、小山厚三、工藤周介、星野眞澄等にもこの紙上をかりて感謝の辞を申し上げます。

今後、私に課せられた大任に對しては、頭にも申し述べたように、母校愛を一途一途で努め、会員諸氏のご期待にこたへたいと存じます。

早く買録を 身につけて



新幹事長(47) 牧内 操

新幹事長(47) 牧内 操

新幹事長(47) 牧内 操

母校愛一途

新副幹事長(44) 柳澤 廣



新副幹事長(44) 柳澤 廣

新副幹事長(44) 柳澤 廣

クラス会・ご商談・ご会合にご利用のほどお待ち申し上げます

みづほ

東京都渋谷区恵比寿西2の2
電話 461-8663

自動車の総合ディーラー
第一種民間車検場
車両移動レッカー製造・発売元・警視庁指定工場

日本自動車総合株式会社
お車のことなら何でも当社へ御相談下さい

文京営業所 文京区白山3-1-26 TLE 815-5551 (代)
本社営業所 練馬区貫井4-47-43 TLE 970-5151 (代)

代表取締役 小市 英一
常務取締役 小市 則夫(54期)

上野法律事務所
弁護士 上野 高明(49期)
武蔵野市中町1-16-1 小松ストアービル 501
TLE 0422 (51) 6170
自宅 調布市深大寺町1323-1 TLE 0424 (83) 7652

母校改築に提案

鉄骨ALC構造に

(35) 石倉謙一

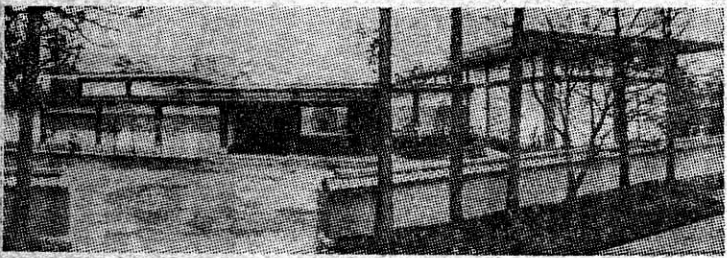
前号第十号に掲載された、柳沢理事長の挨拶の中に母校の改築についての経過報告がありました。その後の経過報告が...

の立派なものが出来る事と誰しも予想している事と思いますが、これに対して私は鉄骨ALC造を提案します。それは鉄骨で軸組を造り、それにALC版を取付けて壁と屋根等を構成する構造の事であり...

「うただ」に望む
心の触れあいの場に
(37) 根津 勇
会報を初回の発行以来拝見して下さる一人ですが、諸先輩を初回の発行以来拝見して下さる一人ですが、諸先輩を初回の発行以来...

五島美術館への誘い
風が吹いている

(33) 飯島力夫



私は東京の会社とは何のかかわりもない。ただ長く大田区に住んでいて電車バスにお世話になっているに過ぎない。東京の創始者である五島慶太郎が信州の人らしいことはおぼろげながら知っていた。その五島さんがおぼろげながら知っていた。その五島さんがおぼろげながら知っていた...

「うただ」に望む
心の触れあいの場に
(37) 根津 勇
会報を初回の発行以来拝見して下さる一人ですが、諸先輩を初回の発行以来...

投稿 亡き友の
思い出を新たに
(38) 穂谷 潔
「うただ」第十号拝読させていただきました。その中の「二期一会」、沼田修司君(38期生)の軍隊生活の一部始終、感銘一入深く読ませていただきました。無量の感に打たれました。

年の甲を
役立てて
(2) 柳澤 正春
この
たけ、
吉井前
支部長
田島前
支部長
吉井前
支部長
田島前
支部長

無関心の
一掃を
(25) 馬場長市
去る
四月二
十二日
の幹事
会が突
然監
事は何をなすべきか、どのような
か、今更改めていうまでもないこと
とを述べ、各位のご批判を得たい
と想う。若き日、同じ学舎に共に
学んだお互いが母校を同じにし、
しかも故郷を同一地方に持つ者同
志が一堂に集って話し合うことに
より、人間関係をより深めること
に意義があり、お互い同窓会の発
展を図る心掛けが、即母校の発展
につながる、ひいては実社会にお
いても役立つ社会人ともなり得る
ものであると確信する。同窓会に
関心を持ち、進んで同窓会に出席
される方は、健康でしかも実社会
に活躍されている人達である。無
関心ということが最も好くなくない
ことと思うが、それぞれ考えも異
なり、また各種事情も異なる故、
強制はできないが、精々同窓会に
は関心をもち、母校の発展と実社
会に有益な人材の輩出に役立つよ
う努めるべきではないか。また
監事としては、会の運営に適切
な意見を述べ、経理が正確適正で
あるよう前向きに取り組むべきで
ある。お引受けした上、監事
として最善を尽くし、健全な同窓会
の発展を期したい。

経済問題懇談会
同窓会活動に新しい型
(48) 小木曾 誠
「おわび」今回の会合について
は、準備する時間が短かったこと
と、47・48回あたりの小僧が世話
人です。大先輩各位にご案内申
し上げるのは失礼な面もあること
を意見のあったこと等より、四
十五以下の若手にご案内したわ
けです。二・三の大先輩から「ど
うして幅広案内しない」とご質
問を受けお断りしています。
(今後の予定)前記のように長
い期間休業してしまいましたが、好
評だったので、八月頃開催する予
定です。

上田市市長を訪問
支部役員一行が
五月二十五日(土)午後二時三
十分、大森支部長、矢島副支部長
花岡編集委員長、石倉編集委員の
一行が、昨年十一月に新市長に当
選された上田市市長・石井泉氏を市
長室に初めて訪問。当選の祝辞を
述べ、上田高校同窓会関東支部の
概況の説明、市観光課とタイアッ
プした行事を懇談、今後の協
力をお願いした。

あなたはどうな方法
で広告を企画されて
いますか
テレビ、ラジオ、新聞、交通、折込
印刷、電気装飾...沢山あります
そんなときは是非一
寸声をかけて下さい
美広社 柳生 栄
新宿区新宿2-17 坂道第2ビル 306
TEL (354) 8237・8277
(32期中村礼三の女婿です)

ハマダスター 7000 6000 8000X
全自動小型オフセット印刷機
東京ハマダスター株式会社
代表取締役社長 清水 幾男(38期)
本社 東京都中央区日本橋兜町2丁目42番地
電話 (03) 667-0061番(代表)
支店 北海道支店=札幌市・東北支店=仙台市
営業所 旭川・青森・秋田・新潟・長野・静岡

求 文字書見習
看板の文字は最初は誰でも書けませ
ん。これは本人の素質よりも、職場の環
境と努力によるものです。当社は若い人
が伸びる小人数の楽しい職場です。
満22才以下の人を求めます。お気軽にお
電話下さい。
看板企画製作
回転看板製造元 (PAT・APP5件)
コミー工芸株式会社
小宮山 栄
(56期小諸市出身)
東京都豊島区駒込2-12-10 (910) 8890

同期会の集い

逝く春を惜しむ

(22) 横田栄一郎

小山と三人で上田駅のホームに
下り立つ。いつまでも故郷の風は
甘く香るわい。

駅頭で先着の平林と地元の酒
大井、横山、山下とそれに山浦の諸
君とに迎えられる。そこへ数分遅
れで着く特急がサッソワと
現れた。同勢九人だ。先頃の同
級会の寄りからすれば意外な人数
だ。

今日の「つげは」は小牧の北条
という君がやっていた場所だとい
う。今も落ちて来そうな空模様を
気遣いながら、上田橋を渡り堤を
あふく。思ひ出の深い須川の山並
早くもそれ思わせる梅雨空を画
くして美しい緑の稜線を描き出さ
れている。故郷の風吹きをまとも
に受けて思ひは一入である。どう
やらマンネリに傾斜しかけた我々
世代の同級会、一つこのあたり
で大きく趣向を替え、思いつくま
ぬ故郷の山河を足で尋ねるとい
う。

別所に集う31人

新顔も加わって

大正十三年三月上田中学卒業生
は三十七名で現存者は六六の九
一名である。船六八歳といふは長
命のクラスである。毎年の例が
五月三日別所の柏屋別館で開れ
たが、参加者三名、常連が多く
二、三の新顔も加わって懐かし
さは一入であった。

元気のよい者ばかり顔をみせた
めか、会の進行はなかなか活気に
満ちている。名古屋から福島万壽
雄君夫妻が出席、こと夫人の日
本舞踊は一層の興をえた。

在京三三会のスナップ新橋お多幸で

在京三三会は三月三日が日曜日
のため、昨年同様一日繰り上げて
三月二日に開催した。

会場はお馴染みの新橋「お多幸」
である。この会合は十数年も続い
ているので、年中行事の一つとし
て定着し、こまかい連絡をしなく
ても心得たもので、待ちかねたよ
うに所定の時間までに集まってく
る。

われわれの仲間はずれを定年
を迎える年輩ともなれば、早い人
は新しい職場に移り、さし出ま
刺の肩書も変わっているが、皆さ
ん現役のとき以上に大張り切り、
どうしてしようとして頼もしい限りで
ある。

度々かさなる会合で余裕がな
のか、終盤近くまで民謡、小唄
、詩吟、浪曲、うたなど、多彩な発
表があり、のびのびと大会と愛
親睦会の楽しさを十分満喫した次
である。

折りも折れ、一通の便りがこの
気持ちを満足させてくれる幸であ
った。恐らく多くの同級生の待ち
望んでいた便りであったろう。
それは泊りがけで同期会開催通
知であった。

折も折れ、一通の便りがこの
気持ちを満足させてくれる幸であ
った。恐らく多くの同級生の待ち
望んでいた便りであったろう。
それは泊りがけで同期会開催通
知であった。

TKC
このマークを
知っていますか？
会計専門のコンピュータ・センターのマークです。
勿論、日本でトップクラスのもので全国の約2000会計事務所(49年6月現在)が
加入しております。
コンピュータ会計についての御相談は、このマークのある事務所へどうぞ。
このたび関東信越国税局管内の会計人のためにTKC8番目のセンター(富士通
F-230-25 システム)が埼玉県川口市に出来ました。

三先生を迎えて

伊香保温泉で昭六会

昭六会(会長水井大君)を二
年ぶりに去る五月十一日(土)か
ら十二日(日)にかけて新緑した
たる伊香保温泉ホテル福一にて開
催した。

出席者は依田誠生、松岡重三
郎先生、宮坂軍太郎先生とも三十
四名であった。四十年前ぶりであ
る会合に出席し四十十年前をしのび
る者あり、童心にかえり勝手な
放言、毒舌を吐き愉快であった。

市原文雄(下田市、長年九子実
業学校の教員に就任)
今井吾司(自性石、立科町、
年忘れ乗業に忙し)
上恒一(自性石、上田市、
使つて加工業をやっているが、身も
仕事も快調)

永井大二(上田市、事業の外に
長野大学理事、精進庵りんとら
会役員も引き受け教育関係にも打
込んでい) 成沢吾三(東京、
日本BORG社長、朝日新聞には出
たが便乗し上げてはいない)

南波武英(東京、有志とゴルフ
を楽しま) 波田野宗利(旧
市中村、上田市、紙不足と闘いな
が印刷業に従事) 林勝幸(上
田市、ベースアップの交渉も片付
いたでホットして出席した)

原相模(旧姓小林、川崎市、統
計によれば、六十才の人はあと千
反うさされてならない。

在京三三会開く

次回は八月十日に

在京三三会は三月三日が日曜日
のため、昨年同様一日繰り上げて
三月二日に開催した。

われわれの仲間はずれを定年
を迎える年輩ともなれば、早い人
は新しい職場に移り、さし出ま
刺の肩書も変わっているが、皆さ
ん現役のとき以上に大張り切り、
どうしてしようとして頼もしい限りで
ある。

度々かさなる会合で余裕がな
のか、終盤近くまで民謡、小唄
、詩吟、浪曲、うたなど、多彩な発
表があり、のびのびと大会と愛
親睦会の楽しさを十分満喫した次
である。

折も折れ、一通の便りがこの
気持ちを満足させてくれる幸であ
った。恐らく多くの同級生の待ち
望んでいた便りであったろう。
それは泊りがけで同期会開催通
知であった。

折も折れ、一通の便りがこの
気持ちを満足させてくれる幸であ
った。恐らく多くの同級生の待ち
望んでいた便りであったろう。
それは泊りがけで同期会開催通
知であった。

悪童連も神妙に

清水先生の情熱に打たれ

人生、五十年前に我は無く、
五十年後に我は無し。「かつて」
こんな言葉で自らを慰め、また張
り切つて現職に力を注ぎ、ときに
は身近な人達をばばまてきた。
だが、あつと言ふ間に、このよ
言いつ方も口にしにくい年頃にな
つて、どうやら自分の生き方自
信らしいものができてきた反面、
しきりと人恋しい情もひとしお加
わり、過ぎし日の数多くの交友が
反うさされてならない。

折も折れ、一通の便りがこの
気持ちを満足させてくれる幸であ
った。恐らく多くの同級生の待ち
望んでいた便りであったろう。
それは泊りがけで同期会開催通
知であった。

折も折れ、一通の便りがこの
気持ちを満足させてくれる幸であ
った。恐らく多くの同級生の待ち
望んでいた便りであったろう。
それは泊りがけで同期会開催通
知であった。

折も折れ、一通の便りがこの
気持ちを満足させてくれる幸であ
った。恐らく多くの同級生の待ち
望んでいた便りであったろう。
それは泊りがけで同期会開催通
知であった。

折も折れ、一通の便りがこの
気持ちを満足させてくれる幸であ
った。恐らく多くの同級生の待ち
望んでいた便りであったろう。
それは泊りがけで同期会開催通
知であった。

折も折れ、一通の便りがこの
気持ちを満足させてくれる幸であ
った。恐らく多くの同級生の待ち
望んでいた便りであったろう。
それは泊りがけで同期会開催通
知であった。

宮尾行雄(大阪、東レ系の会社 に在る。大阪水住のつもり) 召 田忠雄(旧姓藤原、草草、山菜を 味の、公害のないところで生活を 楽しんでいる) 柳沢洋(横濱 市、スポーツは何でもやっ、お 蔭で元氣) 横山忠夫(九子町、 地元の高校の教師) 丸山貞男 (東京、印刷業に従事、元氣で出 席)

折も折れ、一通の便りがこの 気持ちを満足させてくれる幸であ った。恐らく多くの同級生の待ち 望んでいた便りであったろう。 それは泊りがけで同期会開催通 知であった。

折も折れ、一通の便りがこの 気持ちを満足させてくれる幸であ った。恐らく多くの同級生の待ち 望んでいた便りであったろう。 それは泊りがけで同期会開催通 知であった。

折も折れ、一通の便りがこの 気持ちを満足させてくれる幸であ った。恐らく多くの同級生の待ち 望んでいた便りであったろう。 それは泊りがけで同期会開催通 知であった。

折も折れ、一通の便りがこの 気持ちを満足させてくれる幸であ った。恐らく多くの同級生の待ち 望んでいた便りであったろう。 それは泊りがけで同期会開催通 知であった。

小林郷司事務所
公認会計士 小林郷司
(第40期 九子町上九子出身)
(税理士・中小企業診断員)
事務所 〒101 千代田区神田鍛冶町3-3(共同ビル) 電話 (252) 8801~2
自宅 〒177 練馬区関町4-1甲 748-9 電話 (902) 6736

異色の上田合同三一会

心なごんだ合同会

往年の美男美女ここに

昭和四十九年四月十八日 午後六時から「上田合同三一会」なる

現在では男女共学の中学、高校は勿論大学も共学はあたりまえ

中学生時代の初恋と姉妹といふと

「……序文が大分長くなって申しわけないが、過去の記念写真に

とに角集まろう 染谷も参加して (60人も出席)

5月25日(土)午後六時から池袋・八峰閣で本年度44期会が開催

今年の幹事は、城西利雄・西沢祥平・山崎繁広の諸君であった

「おいは誰だよ」「おいは三太郎振りでばねえか」

法要後の宴会は多聞にもれず、芸無し中派が青春の血をたぎらせて「凱歌」「応援歌」



すべて和やか 八峰閣で開かれた上田合同三一会

53期が初の同期会

昨年九月十一日の夕、卒業後 高松合同東支部からは、矢島幹

紅二点を含め38人 岩下先生を迎えて

して檜の木と取組む毎日とか、加々井は三年のケニヤ生活を経

「おいは誰だよ」「おいは三太郎振りでばねえか」

「おいは誰だよ」「おいは三太郎振りでばねえか」

「おいは誰だよ」「おいは三太郎振りでばねえか」

「おいは誰だよ」「おいは三太郎振りでばねえか」

新宿で東京例会 別所では獅子会総会

別所では獅子会総会

と、昭和四十九年三月二十三日(土)午後六時 快晴

この日は先立二月二十日、快晴ながら雪残り居り、チツツッ

「おいは誰だよ」「おいは三太郎振りでばねえか」

「おいは誰だよ」「おいは三太郎振りでばねえか」

「おいは誰だよ」「おいは三太郎振りでばねえか」

「おいは誰だよ」「おいは三太郎振りでばねえか」

それが「ああ、ああ、お久しぶり」との声を共に採るは採れば、

「おいは誰だよ」「おいは三太郎振りでばねえか」

「おいは誰だよ」「おいは三太郎振りでばねえか」

「おいは誰だよ」「おいは三太郎振りでばねえか」

「おいは誰だよ」「おいは三太郎振りでばねえか」

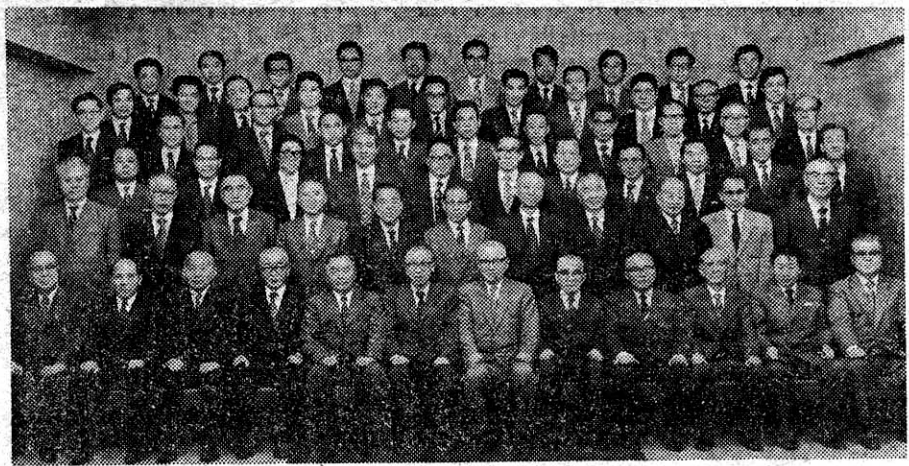
明啓会 依田窪の校友よ、ふるさとを偲んで集ろう。 在 京 ・ 啓 明 会

精密歯車装置設計製作 精密機械仕上加工及組立 若葉精密工業株式会社

関東支部・新幹事氏名一らん表

(昭和49年4月20日現在) 旧幹事 104名 新幹事 39名 143名

Table listing names and numbers of members and officers, organized by age groups (e.g., 13, 14, 15, etc.).



東京農林年金会館に勢ぞろいした関東支部の幹事の諸君(49・4・22)

関東支部 幹事会・新年会 報告記

議事と宴

昭和四十九年新春の幹事会は、一月一日に東京農林年金会館で開催された。通常の幹事会は会費が五〇〇円であるが、今回は新年会を兼ねていたので、五〇〇円、会場の上つらえもいつもと違って豪華である。定刻六時を若干過ぎた頃、神野副幹事長の司会で会は始まった。過日事務局から送られた幹事会開催の通知に対して、出席の返事が一通欠席が三八通、そしてウソでもスンでもないのが残りの七九通分。これは一体何う云う事でございよ、という司会者の報告に、一同苦笑の裡に一種複雑な表情を見せるという事に相成った次第。

次に大森副支部長の開会の辞があり「昨年来の石油危機問題と契機として世の中は誠にペンテコスタ大変な時代になったが、この会は少しも変わることなく心の通い合ったものであることが喜ばしい云々」と述べられた。続いて島田支部長の年頭の挨拶となる。支部長は平素の幹事諸君の労を多とするのねがいの言葉を述べた。

役員幹事 部長 島田 次郎 副部長 島田 次郎 幹事 島田 次郎 監事 島田 次郎

編集委員(21名) 島田 次郎 島田 次郎 島田 次郎 島田 次郎 島田 次郎

副支部長の職分も決定 次副支部長の職分について提案がなされた。即ち(一)財政、(二)大会計画その他の事業の企画関係、(三)各期会員の人数その他組織関係以上三つの職分を夫々副支部長が担当するという構想の提案である。財政関係については全員すべてが各々年費を出せば、その金額が三〇〇〇円を運出出来る筈であるが、会費を払って来る会員は、部毎に異なる実情から、各期毎に基を醸出して支部の基を築くという構想である。

松門会集合せよ (48) 山崎 延秋 我々四十八期を草創として、ハノドホルOB会の歴史も今年七十一期の卒業生を迎えて、実に三十四年間の長きに及ぶ。その数百五十余名、軍靴を改造したスパイクで、そこそこ丸首のシャツを染めてユニフォームとした頂を思えば、まさに今昔の感である。

松門会集合せよ (48) 山崎 延秋 我々四十八期を草創として、ハノドホルOB会の歴史も今年七十一期の卒業生を迎えて、実に三十四年間の長きに及ぶ。その数百五十余名、軍靴を改造したスパイクで、そこそこ丸首のシャツを染めてユニフォームとした頂を思えば、まさに今昔の感である。

おきやみ 次期幹事氏が選出されました。ついでにその御挨拶を祈るとともに、御挨拶御一同様に対し心よりおきやみ申し上げます。

原嶋貴石株式会社 取締役社長 原嶋 佐吉

本社 東京都新宿区三栄町7番地(原嶋ビル) 電話(357)8861(代)~5, (359)6414(夜間専用) 工場 東京都東村山市秋津町2-1184 大阪支店 大阪市南区鰻谷仲之町26 東心斎橋ビル

原稿募集 一、内容 自由 一、原稿枚数 四百字語彙採用 よって納入して下さい。 一、締切日 昭和四十九年九月末日 一、原稿送先 川口市栗木町二の十一の六 矢野健一様内 上田高校同窓会、関東支部事務局宛

年会費納入について (一)毎春季五月(六月) 発行の会報を全会員に送るとき 本会々計への払込票を同封し、その年の年会費をこの票によって納入していただくことを原則として、その会費で幹事の方が本

原稿募集、広告募集 年会費納入について (一)毎春季五月(六月) 発行の会報を全会員に送るとき 本会々計への払込票を同封し、その年の年会費をこの票によって納入していただくことを原則として、その会費で幹事の方が本

原稿募集、広告募集 年会費納入について (一)毎春季五月(六月) 発行の会報を全会員に送るとき 本会々計への払込票を同封し、その年の年会費をこの票によって納入していただくことを原則として、その会費で幹事の方が本

原稿募集、広告募集 年会費納入について (一)毎春季五月(六月) 発行の会報を全会員に送るとき 本会々計への払込票を同封し、その年の年会費をこの票によって納入していただくことを原則として、その会費で幹事の方が本

原稿募集、広告募集 年会費納入について (一)毎春季五月(六月) 発行の会報を全会員に送るとき 本会々計への払込票を同封し、その年の年会費をこの票によって納入していただくことを原則として、その会費で幹事の方が本

原稿募集、広告募集 年会費納入について (一)毎春季五月(六月) 発行の会報を全会員に送るとき 本会々計への払込票を同封し、その年の年会費をこの票によって納入していただくことを原則として、その会費で幹事の方が本

原稿募集、広告募集 年会費納入について (一)毎春季五月(六月) 発行の会報を全会員に送るとき 本会々計への払込票を同封し、その年の年会費をこの票によって納入していただくことを原則として、その会費で幹事の方が本

原稿募集、広告募集 年会費納入について (一)毎春季五月(六月) 発行の会報を全会員に送るとき 本会々計への払込票を同封し、その年の年会費をこの票によって納入していただくことを原則として、その会費で幹事の方が本

原稿募集、広告募集 年会費納入について (一)毎春季五月(六月) 発行の会報を全会員に送るとき 本会々計への払込票を同封し、その年の年会費をこの票によって納入していただくことを原則として、その会費で幹事の方が本

原稿募集、広告募集 年会費納入について (一)毎春季五月(六月) 発行の会報を全会員に送るとき 本会々計への払込票を同封し、その年の年会費をこの票によって納入していただくことを原則として、その会費で幹事の方が本

原稿募集、広告募集 年会費納入について (一)毎春季五月(六月) 発行の会報を全会員に送るとき 本会々計への払込票を同封し、その年の年会費をこの票によって納入していただくことを原則として、その会費で幹事の方が本

原稿募集、広告募集 年会費納入について (一)毎春季五月(六月) 発行の会報を全会員に送るとき 本会々計への払込票を同封し、その年の年会費をこの票によって納入していただくことを原則として、その会費で幹事の方が本

原稿募集、広告募集 年会費納入について (一)毎春季五月(六月) 発行の会報を全会員に送るとき 本会々計への払込票を同封し、その年の年会費をこの票によって納入していただくことを原則として、その会費で幹事の方が本

原稿募集、広告募集 年会費納入について (一)毎春季五月(六月) 発行の会報を全会員に送るとき 本会々計への払込票を同封し、その年の年会費をこの票によって納入していただくことを原則として、その会費で幹事の方が本

原稿募集、広告募集 年会費納入について (一)毎春季五月(六月) 発行の会報を全会員に送るとき 本会々計への払込票を同封し、その年の年会費をこの票によって納入していただくことを原則として、その会費で幹事の方が本

信州 極醸 山吹 信州味噌株式会社 本社/東京都新宿区下落合1-523 工場/長野県小諸市甲2905

東京柔和会 入会 歓迎 幹事 柳沢 広(44期) 同 小市 則夫(54期) 副会長 小林 運美(24期) 会長 布施 信夫(19期) 恩師 依田 誠先生

事務局日誌

本年一月三十一日、第十号の会報を発行し、ホットする間もなく第十一号の編集にとりかかっています。

◎二月七日(月) 長野県の東信地区に属する公立高校十八校の、「高校同窓会連合会総会」を開催する目的で打合せがひらかれ、本会から矢野幹事長出席。来月三月二十三日(土)に開催と決定、外諸案を協議し、東信地区各校の親睦を深めることとした。

◎二月二十一日(月) 第四十七期生を中心とした「上田高校同窓会」開催。東支部長岡田君が午後六時から東京農林大学会館で開かれた。本会から小生招待を受け出席、意義ある会であった。この日の旨は有志会員の「さしだ」に報告していただいた。

◎三月六日(水) 三月六日(水) 四月三日(水) 五月一日(水) 五月十九日(日) この日は有志会員の「さしだ」に報告していただいた。

◎三月二十三日(土) 午後一時より、高野東信地区高校同窓会連合会が「長野東信地区高校同窓会連合会」の常任理事会が開かれ、本会から小生と(36)花岡編集委員長にも同道して出席した。第九回総会の打合せをする。総会は五月二十日(水)と決定、細部の議をついた。

◎四月二十二日(火) 「本会の新幹事会」を開催。昨年来より本年三月をもって任期満了する本会幹事部の現幹事各位に、本年度よりの新幹事推せんを願っていただいたこと、本日ギリギリにメンバー

◎五月一日の会報で、実に第四十五回目の会報で三年半以上の継続であり、一度も欠かした月はない。

◎五月一日の会報で、実に第四十五回目の会報で三年半以上の継続であり、一度も欠かした月はない。

◎五月一日の会報で、実に第四十五回目の会報で三年半以上の継続であり、一度も欠かした月はない。

◎五月一日の会報で、実に第四十五回目の会報で三年半以上の継続であり、一度も欠かした月はない。

◎五月一日の会報で、実に第四十五回目の会報で三年半以上の継続であり、一度も欠かした月はない。

◎五月一日の会報で、実に第四十五回目の会報で三年半以上の継続であり、一度も欠かした月はない。

住所変更者

- (34) 荒井隆雄 大宮市新堀三丁目三三番三三三番
- (35) 中野区中野三丁目三三番三三三番
- (36) 大宮市御幸町九丁目七番一〇番
- (37) 千代田市千代田三丁目三番三三三番
- (38) 矢野 大宮市御幸町九丁目七番一〇番
- (39) 久保田 大宮市御幸町九丁目七番一〇番
- (40) 大宮市御幸町九丁目七番一〇番
- (41) 大宮市御幸町九丁目七番一〇番
- (42) 大宮市御幸町九丁目七番一〇番
- (43) 大宮市御幸町九丁目七番一〇番

◎五月二十日(水) 午後三時より、大宮市御幸町九丁目七番一〇番で、第九回総会を開催。出席者は、本会から小生と(36)花岡編集委員長にも同道して出席した。第九回総会の打合せをする。総会は五月二十日(水)と決定、細部の議をついた。

◎五月二十日(水) 午後三時より、大宮市御幸町九丁目七番一〇番で、第九回総会を開催。出席者は、本会から小生と(36)花岡編集委員長にも同道して出席した。第九回総会の打合せをする。総会は五月二十日(水)と決定、細部の議をついた。

◎五月二十日(水) 午後三時より、大宮市御幸町九丁目七番一〇番で、第九回総会を開催。出席者は、本会から小生と(36)花岡編集委員長にも同道して出席した。第九回総会の打合せをする。総会は五月二十日(水)と決定、細部の議をついた。

◎五月二十日(水) 午後三時より、大宮市御幸町九丁目七番一〇番で、第九回総会を開催。出席者は、本会から小生と(36)花岡編集委員長にも同道して出席した。第九回総会の打合せをする。総会は五月二十日(水)と決定、細部の議をついた。

◎五月二十日(水) 午後三時より、大宮市御幸町九丁目七番一〇番で、第九回総会を開催。出席者は、本会から小生と(36)花岡編集委員長にも同道して出席した。第九回総会の打合せをする。総会は五月二十日(水)と決定、細部の議をついた。

◎五月二十日(水) 午後三時より、大宮市御幸町九丁目七番一〇番で、第九回総会を開催。出席者は、本会から小生と(36)花岡編集委員長にも同道して出席した。第九回総会の打合せをする。総会は五月二十日(水)と決定、細部の議をついた。

◎五月二十日(水) 午後三時より、大宮市御幸町九丁目七番一〇番で、第九回総会を開催。出席者は、本会から小生と(36)花岡編集委員長にも同道して出席した。第九回総会の打合せをする。総会は五月二十日(水)と決定、細部の議をついた。

◎五月二十日(水) 午後三時より、大宮市御幸町九丁目七番一〇番で、第九回総会を開催。出席者は、本会から小生と(36)花岡編集委員長にも同道して出席した。第九回総会の打合せをする。総会は五月二十日(水)と決定、細部の議をついた。

◎五月二十日(水) 午後三時より、大宮市御幸町九丁目七番一〇番で、第九回総会を開催。出席者は、本会から小生と(36)花岡編集委員長にも同道して出席した。第九回総会の打合せをする。総会は五月二十日(水)と決定、細部の議をついた。

◎五月二十日(水) 午後三時より、大宮市御幸町九丁目七番一〇番で、第九回総会を開催。出席者は、本会から小生と(36)花岡編集委員長にも同道して出席した。第九回総会の打合せをする。総会は五月二十日(水)と決定、細部の議をついた。

◎五月二十日(水) 午後三時より、大宮市御幸町九丁目七番一〇番で、第九回総会を開催。出席者は、本会から小生と(36)花岡編集委員長にも同道して出席した。第九回総会の打合せをする。総会は五月二十日(水)と決定、細部の議をついた。

◎五月二十日(水) 午後三時より、大宮市御幸町九丁目七番一〇番で、第九回総会を開催。出席者は、本会から小生と(36)花岡編集委員長にも同道して出席した。第九回総会の打合せをする。総会は五月二十日(水)と決定、細部の議をついた。

◎五月二十日(水) 午後三時より、大宮市御幸町九丁目七番一〇番で、第九回総会を開催。出席者は、本会から小生と(36)花岡編集委員長にも同道して出席した。第九回総会の打合せをする。総会は五月二十日(水)と決定、細部の議をついた。

◎五月二十日(水) 午後三時より、大宮市御幸町九丁目七番一〇番で、第九回総会を開催。出席者は、本会から小生と(36)花岡編集委員長にも同道して出席した。第九回総会の打合せをする。総会は五月二十日(水)と決定、細部の議をついた。

私達はクリエイティブする若いグループです

私達は建築・土木設計を出発点とした若いグループです「すべてにクリエイティブ」という考えかたを基本方針として 不動産 観光の部門を増設しました 幅広いサービスと創造の場の拡大が目的です 私達は若さを武器に正確な情報を真摯な態度で考え信頼のある相互関係の上に立って創造することをモットーにしています これからも より多くの人々と話し 交流し 行動してゆきたいと考えています

●設計部門=公共・民間の企業体を通じて より人間環境造りをめざす
●不動産部門=財産管理と業務の正常化をめざす
●観光部門=独自の企画を基に 人間の友好の環を拡げる

●役員
取締役 会長 塚田和磨(信大)
代表取締役 社長 塚田 修(中大)
専務取締役 遠藤 満(芝浦工大)
常務取締役 清水義幸(56期)

不動産法律相談所
●不動産について あらゆる問題に対処します 私達も参加しています 気軽にご相談下さい
●アドバイザー
弁護士 岩井重一(62期)
税理士 飯島力夫(33期)

ENGINEERING DESIGN
REAL ESTATE
LEISURE CREATIVE

ted

TED Company Limited
株式会社テッド
本社 東京都新宿区新宿2-3-12 光和ビル
電話03-356-3861 代表 千160
支社 東京都新宿区新宿2-12-9 大倉ビル
電話03-354-8794 千160